

冬休み 園だより

令和6年12月 富田林市立錦郡幼稚園

「^{いちねん}一年の計は^{けい}冬休みにあり！」～この^{ふゆやす}2週間^{しゅうかん}を^{たいせつ}大切に～

2学期は1学期よりたくさんのことに楽しくチャレンジし、よりたくさん
ことを楽しく学びました。こどもたち一人ひとりとはもとより、保護者の皆さん、
そして私たち職員も一緒になって、たくさん楽しみ、大きく伸びましたね。ま
ずは、この2学期の成長、お互いに大きな拍手を送りましょう。そして、保護
者の皆さん、地域の皆さんには、2学期もさまざまな応援をいただきました。
心よりお礼申し上げます。

次に、明日から冬休みが始まります。こどもたちは「こんなことやりたいな！」
「あそこに行くぞ！」と夢を膨らませています。保護者の皆さんもこどもたち
と一緒に、楽しい冬休みを過ごされることを祈っています。せっかくの機会で
すから、2学期同様、親子ともどもこの冬さらに成長できれば最高ですね。も
ちろん、事故やケガ、病気には充分注意され、笑顔いっぱい元気に3学期のス
タートがきますように・・・。

さて、この“冬休みのしおり”ですが、まずは全部読んでください。すべて
読んでから、「これは大事だな。」「忘れたらあかんなあ。」と思われるところに
ラインマーカーで色を入れたり、予定表やカレンダーに書き加えたりしてくだ
さい。この作業が終わってから、しおりの中にある『楽しい冬休みを過ごすた
めに』を、必ず親子で読んでください。（ここがポイント、必ず親子で読んで考
えていってくださいね。）

さあ、ここからが大事です。この冬休みにやることをこどもたち自身に決め
させてください。「これをやりなさい」等、指示はなさらないように。逆に「ど
うせできないやろ」「まだまだ無理やわ」と、否定したり保護者が先にやってし
まったりすることもないように。要は、自分の意志で決めさせ、自分の力でや
り切らせることが大切なのです。そう、やろうとする(やる)ことが大事なので
あって、できるかできないかは問わなくていいのです。

あとは、早寝、早起き、朝ごはん等「今まで通りの生活リズム」靴そろえ、
片付け、そうじ等「家庭の一員としての役割」おはよう、いただきます、おや
すみなさい等「基本的なあいさつ」コマ回し、すごろく、カルタ等「家族一緒
に遊ぶ」これらを基礎に、これまで通り親子で積み重ねていきましょう。

新しい年、3学期の始業式である1月8日（水曜日）には、心も体もひと回
り大きくなったみんなに会えることを楽しみにしています。

園長 塩野 義和